



留学地（滞在地）

カンタベリー *Canterbury*

カンタベリーはイギリス南東部、緑豊かなケント州にあり、ロンドンから新型ハイスピード列車で約1時間の場所に位置します。旧市街の中心にある世界遺産カンタベリー大聖堂は、チョーサー物語（The Canterbury Tales）にもあるように、古くから代表的な巡礼地として知られ、現在でも多くの観光客が、大聖堂や町に点在する歴史的建造物を訪れています。また大学やカレッジが集まり、安全な学生の集まる町として知られています。



Acceleration Program 大学教育再生加速プログラム

平成27年度 文部科学省「大学教育再生加速プログラム」採択



工学院大学独自のユニークな留学制度

一般的な留学は金銭的にも語学力の基準としてもハードルが高いですが、**ハイブリッド留学はそれらのハードルが低く、参加しやすく工夫されています。**留学期間中はなるべく自分の足でいろいろな場所を訪れ、見て触れて学ぶことを心がけていました。そうしているうちに海外のランドスケープに興味を持つようになりました。将来は海外の大学院で学ぶことも考えています。
また、**学科の垣根を超えて仲がいい友達**ができたことも、このプログラムのメリットの一つだと思います。いろいろな人に参加してもらい、「自分の好きなこと」を追求してもらいたいです。（まちづくり学科卒・大学院建築学専攻）

異文化に触れることで新たな視点を得られるだけでなく、自分自身を成長させるきっかけとなる素晴らしい経験が待っています。また、**新たな挑戦を通して、自分の可能性を広げることができる絶好のチャンス**です。（建築デザイン学科）



実際に海外の建築物を体験して、心を動かされたものが多くありました。文化や気候、土地の特性が日本と大きく異なるため、**建築に着目する**と何かもが違って見えてとても新鮮でした。また、文化が違う中で、イギリスの人々に本当に助けて貰いました。言語や見た目は違えど、同じ人間なんだなと思いました。（まちづくり学科）

参加者の皆さんの声

多くの仲間と切磋琢磨し経験を共有することはとても楽しく、このハイブリッド留学でしか味わえない体験

僕自身、これまで海外に行ったことはなく、このハイブリッド留学への参加も3年の春まで迷っていました。まず実際にイギリスへ訪れてみることで、**日本では味わえない文化、建築、英語に関する様々な経験**ができ、とても充実した3ヶ月を過ごすことが出来ました。そして何より、**多くの仲間と切磋琢磨し経験を共有することはとても楽しく、このハイブリッド留学でしか味わえない事**だと思います。様々な考え、価値観をもった学生とたくさん話す時間があり、これも貴重な経験だと感じました。行く前は不安でも、来てしまえばあっという間に楽しい3ヶ月が過ぎてしまいます。是非ぜひ参加されることをおすすめします。（建築デザイン学科）

もし、**英語力が心配で留学に参加するか迷っているなら絶対に参加すべきです！拙い英語でも何とか行きます。**3ヶ月間海外で生活すること、更にはホームステイすることは今後ほとんど経験することはないと思うので、この留学はとても貴重な経験になります。私はこの留学が初めての海外でしたが、異国の地で1人で行動することも容易くなりました。トラブルも沢山ありましたが、それも含めていい思い出です。**とても成長を感じられる3ヶ月でした。**（建築学科）

3ヶ月が本当にあっという間で、とても貴重な体験だった。**保存再生やリノベーション、コンバージョンが当たり前の環境に身を置くことができたため、日本では絶対に体感できないものを身をもって体験することができた。**（建築デザイン学科）

Q ハイブリッド留学に参加して良かったと思いますか？

ハイブリッド留学に参加して良かった
100%

Q ハイブリッド留学に参加して生活や価値観に変化はありましたか？

いいえ 11.4%
はい **88.6%**

2025年参加者アンケート結果より

「海外への抵抗がなくなった」「知らない人にも感謝を伝えたり、挨拶をすることの大切さを学んだ」「今まで失敗を恐れていたが、何か失敗や思いがけないことに直面した時でも他の手段はあるためどうにかするという考え方が変わった」

工学院大学のグローバル戦略

工学院大学は、少子高齢化・内需減少が進む中、大学に改革が求められていることから、日本に留まらずグローバルに活躍できる真の国際人を育てるため、学内に専門部署を設置。様々な「グローバルプログラム」を開発し展開しています。

ご質問・ご不明な点はメールにてご連絡ください。

工学院大学 学長室国際課 Kogakuin University International Affairs
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 E-Mail: global.sc@kogakuin.ac.jp URL: www.kogakuin.ac.jp

建築学部

ハイブリッド留学®

英語力不問・
現地授業料不要
の留学

まず海を渡る！ 全てをここから始める！



Globalization, It is not a Desire, It is a Requirement.



留学国

イギリス

授業は日本語、英語で生活、
ハイブリッド環境によるイギリス留学！



今までの留学プログラムとの違いは？

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいく

ハイブリッド留学は、“まず語学の習得から”という従来の留学スタイルを脱却し、参加に際し英語力不問、留学先の授業料不要とした新しい留学プログラムです。ホームステイ滞在や協定校教員による英語の授業を通じて「英語力」を養成。本学専門科目は本学教員によりオンラインや現地へ赴いて対面授業で実施されるため単位の修得も可能。留学のハードルを下げ、より身近でチャレンジしやすいものになっています。

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいくことにより、いかなる場面でも対応できる柔軟な発想と行動力を身に着けます。どのような状況であろうと自分で判断し、解決策を見出し、そして解決していく力を育成していきます。

従来の留学 まずは語学の習得から…

- | 参加条件 (英語力) | 留学先にて (受講条件・費用負担) |
|---|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> TOEFL 61点以上
<input checked="" type="checkbox"/> IELTS 6.0点以上 | <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目を提携大学にて英語で受講
<input checked="" type="checkbox"/> 現地大学授業料が必要 (半年で100~200万円) |

ハイブリッド留学 まずは海を渡る!

- | 参加条件 (英語力) | 留学先にて (受講条件・費用負担) |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 英語力不問
<input checked="" type="checkbox"/> 本学規定の参加条件の充足 | <input checked="" type="checkbox"/> 留学先の授業料不要!
<input checked="" type="checkbox"/> 本学授業科目 (英語以外) は本学教員が実施 |

留学中の生活 (ホームステイ) Home stay

留学中はできる限り多くの時間、生の英語に触れてもらうこと、現地在住者と生活を共に過ごすことによりイギリスの文化や風習を吸収してもらうこと、参加者の日々の安全確認等を考慮し、滞在期間全てを通してホームステイによる滞在となります。滞在するファミリーはブリティッシュカウンシルの厳格な選定基準をパスし、かつ現地提携校が選定したホストファミリーで、留学生の受け入れを積極的に行っているファミリーです。滞在中はファミリーにより、朝食および夕食の提供があります。ただし、食事はファミリーが作ってくれます。通学は公共のバスを利用します。



ホームステイ先 (1例)

概要

- 対象: 建築学部3年生
- 留学地: イギリス ケント州カンタベリー
- 留学先提携校: コンコルドインターナショナル
- 現地開講授業科目: 募集説明会で配布される資料を確認してください。

注) 該年度の国際情勢や渡航国もしくは提携校の受入状況により、留学地、留学期間、留学先提携校等は変更となる可能性があります。

現地での授業スケジュール (例)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 第1週 現地説明会 | 第8週 本学授業科目 |
| 第2週 本学授業科目 | 第9週 本学授業科目 |
| 第3週 提携校による英語授業 | 第10週 提携校による英語授業 |
| 第4週 提携校による英語授業 | 第11週 ブレイクウィーク |
| 第5週 本学授業科目 | 第12週 本学授業科目 |
| 第6週 本学授業科目 | 第13週 本学授業科目 |
| 第7週 提携校による英語授業 | |

本学授業風景

Point 1

本学授業科目は日本語で実施

本学授業科目は、担当教員が日本から渡英して実施する対面授業もしくはオンライン授業で実施します。

Point 2

授業は1科目1週間程度での超短期集中講義で実施

1科目1~2週間程度 (1日3~4コマ) での実施を繰り返していきます。



フィールドワーク授業

現地受入体制

提携校日本人スタッフが、生活に関する相談や、怪我・病気等に対して支援を行います。



現地提携校 School

(上) 英語授業 (下) 日帰りバス旅行の様子



コンコルドインターナショナル*

世界遺産群の街、英国カンタベリー市の中心に位置する比較的大規模展開の語学 (大学進学準備) 学校です。創立1972年、British Council・English UKの機関により、私立英語学校として『Accreditation UK』のライセンスを取得しており、信頼性も高く、40ヵ国以上から留学生を受け入れています。年間を通して様々な英語コースを展開、大学進学準備コースやパイロット育成コースなど、ユニークなコースも好評を得ています。また週末や放課後に日帰りバス旅行 (別途費用) やウォーキングツアーを実施しており、オックスフォードやリーズ城、海辺の街など様々な場所を訪れることができます。

- 名称: Concorde International (私立)
- 所在地: Arnett House, Hawks Lane, Canterbury, Kent, CT1 2NU, UK
- 学生数: 120 ~ 250名

*現地の状況等により、変更となる場合があります。

重要 参加に際しての注意点

1. 申込・参加条件

(1) 参加にあたっては、各学部で選考を行い参加不適切と判断された場合は、参加不可となります。また、場合によっては面談を実施し、参加の可否を決定します。

①各学科別要件

- ◎応募時点で以下の条件を満たしていること
- 3年次科目履修条件を満たしていること
- 2年次までの必修科目を全て修得

②心身共に健康で成績優良の者

- プログラム期間を通し、学習や現地の生活に耐えうる心身の健康状態にあり、またプログラム終了までその健康状態を自己管理のもとで維持することができること。
 - 持病・既往症及び通院履歴等がある場合、健康上プログラムの参加に支障がないと医師の診断を受けていること。ただし、医師の診断があっても、工学院大学もしくは派遣先機関やホームステイ受入先の判断によっては、参加が認められない場合があります。
 - その他、募集説明会で提示される事項について必要な申告・対応を行うこと。申告内容に虚偽が見つかりプログラム申込後に参加不可と判断された際に発生する諸取り消し費用は、本人負担となります。
- (2) 募集説明会に出席し、提示された申込・参加要件を理解し、厳守を誓約できる者

2. やむを得ない理由によりプログラム途中で帰国する場合でも、修得単位不足のため進級が困難となる場合があります。

重要 実施に際しての注意点

本プログラムには参加人数による『最少実施人数』と、『最大実施人数』が設定されています。各実施人数は募集説明会で確認してください。また、国際情勢や現地協定校等の事情により、プログラムを実施できないことがありますので、予めご了承ください。

『最少実施人数』

参加人数が最少実施人数に満たない場合は、その年のプログラム実施は見送ります。

『最大実施人数』

参加申込数が最大実施人数を超えた場合は、学部により参加者の選考が行われます。

概算費用 (過去実績) 注) 費用に関する詳細は募集説明会時に確認ください

- ① 渡英費用 ¥400,000 (ロンドン往復運賃、燃油サーチャージ、空港税含む) ※1
- ② 滞在費用 (ホームステイ費用) £2,700 ※2 ※3
- ③ 海外旅行保険 ¥55,000

※1 実施当年度の留学先の物価変動や各種料金改定、為替レートや燃油価格の変動等により費用総額は変わります。
※2 ホームステイ費用には、朝食・夕食が含まれます。昼食代、現地交通費 (通学バス代等) は含みません。
※3 フィールドトリップの交通費及び参加費として£500程度 (実施内容により異なる) がかります。

スケジュール (予定)

本プログラムに参加申込するためには、『募集説明会』への出席が必須です。各説明会の詳細は1ヶ月前までに、学生ポータル (Ku-Port) で案内します。

3年次4月中旬	募集説明会 (プログラム概要、募集概要) ■場所: 新宿キャンパス ■対象: 新3年生と保証人/1・2年生参加可 注) 当年度の参加申込予定者は出席必須です。
3年次4月中旬	参加申込開始
3年次4月下旬	参加申込締切
3年次5月上旬	当年度実施の可否確定、参加者確定 注) 最少実施人数に満たない場合は当年度実施を見送ります。最大実施人数を超えた場合は参加者を選考します。
以降、順次実施	手続説明会 (履修登録、留学手続、航空券、海外旅行保険等の手続・案内)
	出発説明会 (出発の案内)
3年次9月上旬	渡英 現地説明会 授業開始
3年次12月上旬	帰国
帰国後	成果発表会 (4年次4月上旬、次年度募集説明会同日)

ハイブリッド留学では、参加者に対して十分なオリエンテーションを実施し、参加者の留学に対する意識を高め、理解を深めます。